鶴嶺中学校だより

学校便り No.6
令和8年9月14日
校長 獺口（おそぐち） 学（まなぶ）

合唱祭に向けた取組が始まります

今年度の合唱祭は、10月21日（水）に茅ヶ崎市民文化会館で開催します。今年度も、午前に1年生、午後に2・3年生とI組が発表する二部構成で実施する予定です。

今週から、各学級で合唱祭に向けた練習が始まります。今年度は、これまで授業後に行っていた合唱練習を、時間割の中に位置づけ、授業として実施します。

合唱祭の取組で大切にしたいのは、完成した歌声や当日の結果だけではありません。一回一回の授業の中で、自分たちの合唱の課題を見つけ、その解決に向けて意見を出し合い、互いのよさを生かしながら取り組む過程を大切にします。仲間と一つの合唱を創り上げる経験を通して、生徒が主体的・協働的に学ぶ態度を育んでいきたいと考えています。



そこで今年度は、各学級の合唱づくりに十分に向き合い、一人一人が学級の仲間と協力しながら、納得できる歌声を創り上げることを重視します。合唱祭当日、文化会館いっぱいに、それぞれの学級らしい歌声が響くことを楽しみにしています。

なお、今年度の合唱祭では 3 年生全体による学年合唱を実施しません。合唱練習を授業時間内に位置づけたことに伴い、学級合唱に加えて学年合唱の練習時間を十分に確保することが難しいためです。限られた時間で学年合唱を行う場合には、選曲も音楽の授業で扱っている曲に限られ、生徒が自分たちで曲を選び、主体的に合唱を創り上げることが難しくなります。

今後、今年度の取組を丁寧に振り返り、生徒や保護者の皆様の思いも受け止めながら、限られた時間の中で学級合唱と学年合唱をどのように位置づけていくことが望ましいのか、次年度以降に向けて検討してまいります。

これまで、3年生全体による学年合唱を楽しみにし、子どもたちの成長を温かく見守ってくださっていた保護者の皆様には、今回の変更を残念に感じられる方もいらっしゃることと思います。何卒、ご理解を賜りますようお願い致します。

なお、卒業式では、3年間の思いと成長を込めた学年合唱に取り組む予定です。中学校生活の締めくくりにふさわしい歌声を、保護者の皆様にお届けできるよう、子どもたちとともに丁寧に創り上げてまいります。

部活動大会結果（続報）

野球部
地区総体　優勝
湘南ブロック大会　1回戦　敗退

サッカー
地区総体　2回戦敗退

女子ソフトテニス
地区総体　女子団体 予選リーグ敗退

卓球部
地区総体　女子団体 予選リーグ敗退









災害への備えを、今一度ご家庭で

先日の大雨では、各地で強風や大雨による被害が報告されました。また、熊本県で発生した地震により大きな被害が生じ、今もなお多くの方々が避難生活を余儀なくされています。亡くなられた方々に心よりお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

幸い、本校の生徒や教職員に大きな被害はありませんでしたが、今回の災害を通して、安全な登下校や各家庭における日頃の備えの大切さを改めて実感しました。

本校では、避難経路の確認や防災訓練の実施など、災害への備えを日常的に進めています。ご家庭でも、この機会に次の点について、お子様と話し合っていただければ幸いです。

- 非常時の避難場所と安全な避難経路
- 災害時の家族の集合場所
- 家族間の連絡方法（電話・メール・SNS・災害用伝言サービスなどの使い分け）
- 非常食や飲料水、携帯電話の充電手段などの備蓄品

10月18日（日）には、鶴嶺中学校を会場として「鶴嶺地区防災訓練」が実施される予定です。地域の皆様とともに、災害時の行動や助け合いについて学ぶ貴重な機会です。ぜひ、ご家族での参加をご検討ください。

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。「自分の命を守ること」、そして「周りの人と助け合うこと」。そのための備えを、日頃から一つずつ積み重ねていきたいと思います。

「For You」の心がつくる、安心できる学校

期末テスト1日目が終わった日のことです。多くの生徒が急いで帰宅する中、保健委員の生徒が校内のトイレットペーパーを補充していました。

誰かに言われたからではなく、みんなが安心して気持ちよく学校生活を送れるように、自分の役割を最後までしっかりと果たす。その姿を、とても素晴らしく、うれしく思いました。保健委員さん、ありがとうございます。

５月の学校だよりにも掲載しましたが、改めて皆さんに大切にしてほしいのが、「For You（誰かのために）」という視点です。

自分のために頑張ることは、もちろん大切です。それと同じように、
「仲間のために声をかける」
「困っている人に手を差し伸べる」
「誰かの成功を一緒に喜ぶ」
そのような行動が増えていくと、学校全体の雰囲気は大きく変わっていきます。

そして不思議なことに、誰かのために行動する人の周りには、同じように誰かのために動く人が集まってきます。誰かを支えた行動が巡り巡って、自分自身が困ったときに支えてもらえることにもつながります。

保健委員の生徒が見せてくれた行動は、まさに「For You」の心を形にしたものです。一人一人の小さな思いやりが、よりよい学校生活をつくり、みんなの幸せにつながっていきます。

部活動　夏の活動

